

(様式第2号)

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年 5月11日

長野地域振興局

提出区分	実績					
整理番号	4-3	課題区分	C			
実施機関	長野地域振興局 農政課			担当課	所属	長野地域振興局 農政課
事業名	長野果物語りで魅力ある地域づくりを目指す (果物等の魅力発信)			電話	内線:2188(直通:026-234-9592)	
				E-mail	nagachi-nosei@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要	目的 (目指す姿)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年7～9月に開催される「信州DC」に合わせて訪れる国内外からの観光客に対し、JR長野駅を舞台に、これから旬を迎える長野地域の果物について、果物の試食・紹介や収穫体験などの紹介パネルの作成・設置と併せて観光情報を提供し地域振興を図る。また、長野地域を代表する果物「りんご」について、りんご三兄弟(秋映・シナノスイート・シナノゴールド)に特化し、長野地域に訪れる観光客や地元の皆さまに、ホテルや飲食店などの実需者を通じてPRし、地域振興を図る。</li> <li>管内の飲食店、宿泊施設等における地元産果物の利用状況・実態を調査し、今後の需要拡大を進める上での課題を明確にするとともに、今後の課題解決のための方向性や具体的な取組の検討に活用する。</li> <li>地域振興推進費を活用し、ながの地域で栽培・収穫される「果物」を通じた地域活性化を図るため「ながの果物語り」に取り組み、PRイベントや新商品の開発など、様々な事業を実施した。については、この1年間に取り組んだ事業の実績や今後の事業展開などについて広く周知する。</li> </ul>				
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野地域は、県下の果樹栽培の4割を占める県内有数の産地であるが、あまり認知されていない。</li> <li>7月上旬から、全国ブランドのフルーツが出荷されている地域 ○7月上旬～「あんず」、8月上旬～「もも」、9月上旬～「ナガノパープル」、10月上旬～りんご三兄弟(秋映・シナノスイート・シナノゴールド)の出荷</li> <li>宿泊施設等での地元産果物の利用状況についてはその実態が明らかになっていないため、事業効果(成果)の把握が難しい。</li> </ul>				
	内容 (変更後の内容)	<ul style="list-style-type: none"> <li>信州DCを契機に訪れた観光客や駅を利用される地元の皆さまに、果物の試食等を通じて長野地域で栽培・収穫される秀逸な農産物を周知するとともに、周辺の観光パンフレット配布やこれから旬を迎える農産物を販売する農産物直売所などの案内を同時に行う。また、NAGANOりんごWEEKを開催する。</li> <li>管内の宿泊施設・飲食店等での地元産果物の利用状況に関する調査を民間調査機関に業務委託する。</li> <li>「ながの果物語り」の実績やこの取組みにより誕生した新商品などを「おいしい信州ふーど」とともに、テレビ信州が主催する「冬の祭典」内にPRブースを設け紹介するほか、今後のPRをする。</li> </ul>				
	事業期間	平成29年7月1日		～	平成30年3月31日	
成果目標	農産物の販路・消費拡大、また観光滞在時間の拡大。 地元産果物利用施設等の実態調査対象数 300カ所(店舗)					
事業費等	事業費	2,715,752 円				(単位:円)
	節区分	主な内容	当初計画額 a	変更計画額 b	実績額 c	差引 b-c
	需用費	パネル等	360,000	625,352	625,352	0
	委託料	イベント運営費 実態調査費用		2,090,400	2,090,400	0
	計		360,000	2,715,752	2,715,752	0

	事業実績	事業の成果	評価
事業実績・成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信州DCと連携したおもてなし及び果物のPR 市町村や観光関係者と連携しJR長野駅で実施 H29.7.21 千曲市産「あんず(ハーコット)」 H29.8.12～13 長野市産「桃(川中島白桃)」 H29.9.2 須坂市産「ナガノパープル」 H29.9.9 長野市産「シャインマスカット」</li> <li>・長野駅周辺のホテル・飲食店と連携した果物のPR NAGANOりんごWEEKの開催 宿泊及び飲食業者等と連携し、長野地域を代表する果物「りんご三兄弟(秋映・シナノスイート・シナノゴールド)」について「NAGANO りんご WEEK」としてPR。 ○参加店 長野駅周辺ホテル:3施設 (メトロポリタン長野・長野東急REIホテル、サンルート長野) 飲食店:1施設(ウインズ長野店) 菓子店:1施設(社会福祉法人花工房エコーンファミリー)</li> <li>○イベント等開催実績 H29.10.9 スタートイベント(長野駅) H29.10.7～13 秋映 WEEK H29.10.14～20 シナノスイート WEEK H20.10.21～27 シナノゴールド WEEK</li> <li>○県内外への情報発信 H29.10.6～ JRが進める北陸新幹線 [長野ー東京]開業20周年記念イヤーと連携し 首都圏などの駅・びゅうプラザなどにA1サイズのポスター550枚を掲示。</li> <li>・「ながのくだもの語り」の取組PR 冬の祭典2018を通じた情報発信 テレビ信州が主催する「冬の祭典2018」(H30.2.3 長野市若里公園で実施)において、これまでの取組を通じて開発された商品(アップルパイ、松代杏製品など)を製品製造者とともにPRし、地元産果物の利用促進を図った。</li> <li>・地域産果物の利用状況調査の実施 地域の飲食・宿泊施設において、どのような果物をどのくらい使用しているか、長野市を中心に300者にアンケートを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信州DCと連携したおもてなし及び果物のPR 1 アンケート調査を行い、長野産果物の認知率(長野地域で収穫されていることを知っているか調査) →調査結果 杏:60%、桃:54%、ぶどう(ナガノパープル)51%</li> <li>2 新聞テレビを通じたPR この取組について、下記報道機関の新聞・テレビを通じて掲載・放映され、旬を迎えた長野地域誌のくだものをPR。 信濃毎日新聞(2回)、中日新聞(1回) 長野朝日放送(1回)、信越放送(1回)</li> <li>・長野駅周辺のホテル・飲食店と連携した果物のPR 1 各ホテルの朝食会場において、約1ヶ月間に亘り、りんご三兄弟のPRを行ない、宿泊者への認知度が高められた。</li> <li>2 JR東日本長野支社と連携し、特に首都圏に向けて、低価格でPRすることができた。</li> <li>・「ながのくだもの語り」の取組PR 来場者数:6,000人(前年比:120%)へのPRとともに、視聴者への(番組平均:8.7%)の皆さまへのPR。</li> <li>・地域産果物の利用状況調査の実施 長野市を中心に、宿泊及び飲食店300者へのアンケートを実施(回答率143/300 47.7%)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 期待以上</li> <li>● 期待どおり</li> <li>○ やや下回る</li> <li>○ 期待以下</li> </ul>
今後の方向性	<p>地域産果物の利用状況調査の結果、「地元の果物を利用した商品・メニューがある」と回答した事業者が多かったことから、次年度についてはこれらを情報発信(PR)を行うことにより、地元産果物の利用率を高める情報発信手段を検討・実施。</p>		